

アクリル樹脂エマルションペイント

アレスエコクリーングロス

系 統 特殊アクリル樹脂系エマルションペイント

適用規格 JIS K 5660 つや有合成樹脂エマルションペイント

ホルムアルデヒド放散等級 F☆☆☆☆

特 長

- 1) 水性塗料で臭気が少なく、引火や溶剤中毒の心配が無く、安全衛生など取り扱いが容易です。
- 2) 仕上がり肌、肉持ちに優れ、優雅な仕上がりが得られます。
- 3) 乾燥性に優れます。
- 4) ハケ塗り、ローラー塗りなど塗装作業性に優れます。
- 5) 耐水性、耐アルカリ性に優れます。
- 6) 耐摩耗性に優れ、洗浄時の塗膜耐久性が良好です。
- 7) 防カビ・抗菌性を有します。
- 8) 防火材料認定品 (JASS18の仕様に準拠します)。  
NM-8585 (塗料塗装/不燃材料)  
QM-9816 (塗料塗装/準不燃材料)  
RM-9364 (塗料塗装/難燃材料)
- 9) F☆☆☆☆表示製品です。

塗料性状 ※上記JIS規格は、つや有りのみに適用されます。

|    | 項 目                      | 内 容       |
|----|--------------------------|-----------|
| 1  | 荷 姿                      | 4kg、16kg  |
| 2  | 混 合 比                    | —         |
| 3  | 色                        | 白及び各色     |
| 4  | つ や                      | つや有り      |
| 5  | 仕 上 が り 感                | 平 滑       |
| 6  | 塗 料 比 重                  | 1.25(白)   |
| 7  | 溶 剤 比 重                  | 1.00(上 水) |
| 8  | 加 熱 残 分                  | 57%(白)    |
| 9  | 劇 物 表 示<br>(品名・含有量)      | —         |
| 10 | 労 安 法 上 の<br>表 示 有 害 物   | —         |
| 11 | 有機則/特化則                  | —         |
| 12 | 消 防 法 に よ る<br>危 険 物 区 分 | 非危険物      |
| 13 | 硬 化 剤 の 成 分<br>に よ る 区 分 | —         |

注) 上記の数値は標準を示すもので、若干の変動があります。

塗装条件

| 塗装方法              | は け   | ローラー  | エアレス<br>スプレー |  |  |
|-------------------|-------|-------|--------------|--|--|
| 希 釈 率             | 5～10% | 5～10% | 5～10%        |  |  |
| 標準塗付量<br>(kg/㎡/回) | 0.13  | 0.13  | 0.16         |  |  |
| 希 釈 剤             | 上 水   |       |              |  |  |

- 注) (1) 標準所要量は、個々の条件によって異なります。  
(2) 標準塗付け量は、0.10 (kg/㎡/回) です。  
(3) 所要量・塗付け量の定義は、JASS18に準拠しております。

塗装間隔

| 温 度     |     | 23℃  |  |
|---------|-----|------|--|
| 項 目     | 最 短 | 2 時間 |  |
|         | 最 長 | 7 日  |  |
| 使 用 時 限 |     | —    |  |

主な適用素材

コンクリート、モルタル、石膏ボード、ケイカル板、木部

主な適用下塗塗料

EPシーラー透明、ストップシーラー、アレス水性ケイカルシーラー、  
アクアグランドコートⅡ

主な適用中塗塗料

主な適用上塗塗料

使用上の注意事項

- 1) 開缶後よくかきまぜて、中身を均一にしてから使用して下さい。
- 2) 性能を発揮する塗膜を形成するのに必要な最低造膜温度があり、5℃以下での使用は避けて下さい。
- 3) モルタル・コンクリート素地のアルカリ度はpH10以下、表面含水率は10%以下 (ケット科学社製(H-2))または5%以下 (ケット科学社製HI-500シリーズ:コンクリートレンジ)まで乾燥させた後、適切な下塗りを塗装後に本品を塗装して下さい。
- 4) 夜間などは気温の低下によって結露し、塗面にシミがついたり、塗膜をタレさせたりすることがありますので、冬期や雨天の塗装には特に注意して下さい。
- 5) 高温 (40℃以上)、および低温 (0℃以下)での保存は避けて下さい。
- 6) 換気のよい場所で取り扱い、容器はその都度密栓してください。
- 7) その他、塗料の取り扱いについての一般的な注意事項の詳細についてはSDS (安全データシート)を参照して下さい。

※本製品説明書の内容には、予告なくして変更することがありますのであらかじめご了承ください。